

令和6年度

九州大学大学院歯学府(博士課程)

(令和6年4月入学)

第1次・第2次学生募集要項

(一般選抜)

(社会人特別選抜)

九州大学大学院歯学府

令和6年度九州大学大学院歯学府 博士課程

第1次・第2次学生募集要項

《一般選抜》

1. 募集人員

学 府	専 攻	専 攻 分 野	募 集 人 員
歯 学 府	歯 学 専 攻	口 腔 常 態 制 御 学	※43名
		口 腔 保 健 推 進 学	
		口 腔 機 能 修 復 学	
		口 腔 顎 顔 面 病 態 学	
		総 合 歯 科 学	
		口 腔 保 健 開 発 学	

※募集人員には、社会人特別選抜（若干名）及び歯学博士国際コース（若干名）を含む。

出願を希望するものは専攻分野（教育領域）指導教員に事前に問い合わせること。

※教育分野によっては、3次募集の試験を行うことがあるため、詳細については3. の願書等提出先に問い合わせること。

2. 出願資格

- (1) 大学の医学，歯学，薬学又は獣医学を履修する課程を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
 - (2) 外国において学校教育における18年の課程を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者
 - (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における18年の課程を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者
 - (4) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における18年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者又は令和6年3月修了見込みの者
 - (5) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が5年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
 - (6) 修士課程を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者等、文部科学大臣の指定した者（昭和30年4月8日文部省告示第39号）
 - (7) 外国において学校教育における医学，歯学，薬学又は獣医学を履修する課程を含む16年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認めた者
 - (8) 本学府において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和6年4月1日で24歳以上の者
 - ① 上記(7)及び(8)により出願できる者は、出願に先立ち、個別の出願資格審査が必要ですので、「9. 個別の出願資格審査」の項を参照してください。
 - ② 上記(8)の出願資格審査は、大学の医学，歯学，薬学又は獣医学の課程を卒業した者と同等以上の学力及び研究活動等を審査するものである。
- (注) 出願資格について不明な点があれば必ず事前に照会してください。

3. 出願期間及び願書等提出先

出 願 期 間 第1次：令和5年8月16日（水）から令和5年8月24日（木）17時まで
第2次：令和5年12月7日（木）から令和5年12月20日（水）17時まで
（郵送も可，ただし第1次は8月24日，第2次は12月20日の17時までに必着のこと。）

願書等提出先 九州大学医系学部等事務部学務課歯学学生係
〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1番1号（TEL 092-642-6261）

4. 出願手続

入学志願者は，下記の書類を取り揃え，期間内に本人が直接持参又は郵送（書留）してください。
ただし，郵送の場合は必ず書留とし封筒表面に「大学院入学願書在中」と朱書してください。

(1) 入学願書（本学府の所定用紙）

※願書・受験票の写真欄に写真（縦5cm×横4cm，上半身脱帽で3か月以内に撮影したもの。）を必ず貼付してください。

(2) 大学の卒業（見込み）証明書及び成績証明書（本学部出身者は不要）

(3) 大学院修了（見込み）証明書及び成績証明書

大学院修士課程修了（見込み）者のみ

(4) 入学検定料（30,000円）

入学検定料は，e-支払いサイト（<https://e-shiharai.net/>）へ事前申込の上，①コンビニエンスストア又は②クレジットカードにより納付すること。（海外からの支払いの場合は，②のみ）

納付方法の詳細は，本要項に綴込みの「九州大学コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料払込方法」を参照すること。

なお，振込手数料は，志願者が負担することとなる。

【①コンビニエンスストアで決済した場合】

「入学検定料・選考料・取扱明細書」を綴込みの『入学検定料・選考料・取扱明細書』貼付用台紙に貼付し，出願書類と共に提出すること。

【②クレジットカードで決済した場合】

プリントアウトした「受付完了画面」を出願書類と共に提出すること。

納付可能期間 第1次：令和5年8月16日（水）から令和5年8月24日（木）

第2次：令和5年12月7日（木）から令和5年12月20日（水）

（お願い）e-支払いサイトにおける手順等に関するご質問については，同サイト上の「FAQ」又は「よくある質問」（<https://e-shiharai.net/Syuno/FAQ.html>）を参照した上で，イーサービスサポートセンターへ問い合わせること。

(5) 所属長の「受験承諾書」

官公庁，会社等に在職中の者のみ

(6) 返信用封筒（1枚）

受験票送付用。定型封筒（長3封筒，23.5cm×12cm）に郵便番号，宛先を明記のうえ，切手344円（速達料金）分を貼付してください。

(7) 住所票

書類が確実に届く住所・氏名を記入し、シールを剥がさずに出願書類に同封してください。

(注) 出願書類受理後の書類の変更，検定料の払い戻しはできません。ただし，検定料納付後，出願しなかった者及び受理できなかった者については検定料は返還されます。

(8) TOEIC, TOEFL 又は IELTS のスコアシートの原本（英語（筆記試験）の免除を希望する場合）

TOEIC, TOEFL 又は IELTS のスコアシートの原本を出願時に提出することにより英語能力評価を行い，十分な英語力を有していると判断した場合は，英語（筆記試験）を免除します。

なお，提出のない場合は，英語（筆記試験）を受験することになります。

スコアシートは出願締切日から遡って2年以内に受験した次に示すスコアシートの原本を提出して下さい。スコアシートは確認後返却致します。

【スコアシート】

- TOEIC は Official Score Certificate（公式認定証）
- TOEFL は Test Taker Score Report（受験者用控えスコア票）
又は Institutional Score Report（公式スコア票）（TOEFL-ITP のスコアシートも認めます。）
- IELTS の TEST Report Form（公式スコア票）

5. 入学者選抜方法

入学者の選抜は，学力試験（筆記試験，面接試験）及び成績証明書によって行います。

新型コロナウイルス感染症対策により，選抜方法が変更になる場合がありますが，その際は Web サイトで掲載します。

学力試験

試験 期 日	試験 科 目	時 間	試 験 場
第 1 次 令和 5 年 9 月 12 日（火）	志望専攻分野（筆記試験）	9：30～10：30	九州大学歯学部 （詳細は，受験票交付） 時に通知する。）
第 2 次 令和 6 年 1 月 17 日（水）	* 1) 英 語（筆記試験）	10：50～12：20	
	面 接 試 験	13：30～15：30	

試験予備日：令和 5 年 9 月 13 日（水）（第 1 次），令和 6 年 1 月 18 日（木）（第 2 次）

天候等の不測の事態により，上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とする。

* 1) 出願時に TOEIC, TOEFL 又は IELTS のスコアシートを提出した際に英語（筆記試験）が免除されなかった場合，又はスコアシートの提出がなかった場合は英語（筆記試験）の受験が必須となります。

6. 合格者発表

第 1 次：令和 5 年 10 月 2 日（月）10 時頃 } 歯学部 A 棟玄関横の掲示板の掲示板に掲示する
 第 2 次：令和 6 年 2 月 13 日（火）10 時頃 } とともに，合格者に通知します。

7. 入学手続

入学手続書類は、令和6年2月中旬に送付するので所定の期日までに入学手続きを完了してください。

(1) 入学手続き期間

令和6年2月22日（木）から3月6日（水）まで（予定）

※入学手続き期間内に手続きをしなかった場合は、入学を辞退したものととして処理します。

(2) 入学手続きの際に納付する経費

① 入学料 282,000円

② 授業料 前期分 267,900円（年額 535,800円）

（注）上記の納付金額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額（入学料等）が適用されます。

8. 奨学金制度

日本学生支援機構の大学院学生に対する貸与制度があります。

貸与額（月額）122,000円（一種）

この選考は、学業成績、研究能力及び本人の収入等を審査のうえ、日本学生支援機構に推薦します。

9. 個別の出願資格審査

個別の資格審査により出願しようとする者は、次のとおり出願資格の審査を行います。

(1) 提出期限 令和5年7月3日（月）17時【第1次】、令和5年11月6日（月）17時【第2次】までに必着とします。（書留速達郵便）

(2) 提出先 〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1番1号

九州大学医系学部等事務部学務課歯学学生係

(3) 審査の結果

- ・令和5年7月28日（金）【第1次】、令和5年12月1日（金）【第2次】までに本人宛に郵送で通知します。
- ・認定された者は、所定の期間内に出席手続きをしてください。

(4) 提出書類

提出書類	摘要
①入学試験出願資格認定申請書	本学府所定の用紙で提出すること。（職歴については、認定を希望する期間についての職務内容及び研究内容を詳細に記載のこと。）
②成績証明書	最終学歴の学校長が作成したもの。
③卒業証明書	最終学歴の学校長が作成したもの。
④研究論文発表一覧	発表した論文名、著者名（著者全員を記載、著者順は学術誌（雑誌）掲載通り）、学術誌（雑誌）名、発表年月、号、頁を記載すること。 また、論文の写しを添付すること。
⑤学会発表一覧	演題名、演者名（演者全員を記載、演者順は発表時の通り）、学会名、発表年月日を記載すること。 また、発表の抄録を添付すること。

⑥在職証明書	在職証明書在職期間及び職種について、今現在の勤務先所属長が作成した証明書（様式任意）を提出すること。
⑦返信用封筒	定形型封筒に344円切手（速達）を添付し、郵便番号、送付先住所、氏名を明記したものを提出してください。

10. その他

- 「障害等のある入学志願者について」
 - ・本学では、障害等のある者に対して、受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があります、そのための相談を常時受け付けています。
 - ・受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することもありますので、出願前できるだけ早い時期に下記連絡先まで相談してください。
- 出願書類に記載の個人情報は、入学者選抜で利用するほか、次の業務に利用します。
 - ・合格者の住所・氏名等を入学手続業務で利用します。
 - ・入学者選抜で利用した成績等の個人情報は、個人が特定できない形で本学における入学者選抜に関する調査研究で利用します。
- 出願書類に記載の個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

令和5年5月

九州大学大学院歯学府

【願書等提出先・問合せ先】

九州大学医系学部等事務部学務課歯学学生係
〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1番1号
電話 092 (642) 6261
ijgsigaku@jimu.kyushu-u.ac.jp

令和6年度九州大学大学院歯学府 博士課程

第1次・第2次学生募集要項

《社会人特別選抜》

1. 趣 旨

21世紀の高度知識社会・高齢化社会に向けて社会人教育・生涯学習の必要性は益々高まっている。九州大学大学院歯学府は、そのような地域社会のニーズに応え、歯科医師として医業に従事する者や勤労しながら就学する学生にも大学院修了の道を開くべく、大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例を導入し社会人特別選抜（昼夜開講制）を実施する。

2. 募集人員

学 府	専 攻	専 攻 分 野	募 集 定 員
歯 学 府	歯 学 専 攻	口 腔 常 態 制 御 学	※若干名
		口 腔 保 健 推 進 学	
		口 腔 機 能 修 復 学	
		口 腔 顎 顔 面 病 態 学	
		総 合 歯 科 学	
		口 腔 保 健 開 発 学	

※出願を希望するものは専攻分野（教育領域）指導教員に事前に問い合わせること。

※専攻分野によっては、3次募集の試験を行うことがあるため、詳細については、4. の願書等提出先に問い合わせること。

3. 出願資格

本大学院歯学府入学時に既に就業しているか又は入学後に就業することが見込まれる者、あるいはその他の理由により社会人特別選抜での出願を希望する者で、以下の資格のいずれかを満たしている者。

- (1) 大学の医学，歯学，薬学又は獣医学の課程を卒業した者
- (2) 外国において学校教育における18年の課程を修了した者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における18年の課程を修了した者
- (4) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における18年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者
- (5) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が5年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 修士課程を修了した者等，文部科学大臣の指定した者（昭和30年4月8日文部省告示第39号）

- (7) 外国において学校教育における医学，歯学，薬学又は獣医学を履修する課程を含む16年の課程を修了し，所定の単位を優れた成績をもって修得したと認めた者
- (8) 本学府において，個別の出願資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，令和6年4月1日で24歳以上の者
- ① 上記(7)及び(8)により出願できる者は，出願に先立ち，個別の出願資格審査が必要です。「9. 個別の出願資格審査」の項を参照してください。
- ② 上記(8)の出願資格審査は，大学の医学，歯学，薬学又は獣医学の課程を卒業した者と同等以上の学力及び研究活動等を審査するものである。
- (注) 出願資格について不明な点があれば必ず事前に照会してください。

4. 出願期間及び願書等提出先

出 願 期 間 第1次：令和5年8月16日（水）から令和5年8月24日（木）17時まで
第2次：令和5年12月7日（木）から令和5年12月20日（水）17時まで
（郵送も可，ただし第1次は8月24日，第2次は12月20日の17時までに必着のこと。）

願書等提出先 九州大学医系学部等事務部学務課歯学学生係
〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1番1号（TEL 092-642-6261）

5. 出願手続

入学志願者は，下記の書類を取り揃え，期間内に本人が直接持参又は郵送（書留）してください。
ただし，郵送の場合は必ず書留とし封筒表面に「大学院入学願書在中」と朱書してください。

(1) 入学願書（本学府の所定用紙）

※願書・受験票の写真欄に写真（縦5cm×横4cm，上半身脱帽で3か月以内に撮影したもの。）を必ず貼付してください。

(2) 大学の卒業（見込み）証明書及び成績証明書（本学部出身者は不要）

(3) 大学院修了（見込み）証明書及び成績証明書

大学院修士課程修了（見込み）者のみ

(4) 入学検定料（30,000円）

入学検定料は，e-支払いサイト（<https://e-shiharai.net/>）へ事前申込の上，①コンビニエンスストア，又は②クレジットカードにより納付すること。（海外からの支払いの場合は，②のみ。）

納付方法の詳細は，本要項に綴込みの「九州大学コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料払込方法」を参照すること。

なお，振込手数料は，志願者が負担することとなる。

【①コンビニエンスストアで決済した場合】

「入学検定料・選考料・取扱明細書」を綴込みの「『入学検定料・選考料・取扱明細書』貼付用台紙」に貼付し，出願書類と共に提出すること。

【②クレジットカードで決済した場合】

プリントアウトした「受付完了画面」を出願書類と共に提出すること。

納付可能期間 第1次：令和5年8月16日（水）から令和5年8月24日（木）

第2次：令和5年12月7日（木）から令和5年12月20日（水）

（お願い） e-支払いサイトにおける手順等に関するご質問については、同サイト上の「FAQ」又は「よくある質問」（<https://e-shiharai.net/Syuno/FAQ.html>）を参照した上で、イーサービスサポートセンターへ問い合わせること。

(5) 受験承諾書

出願時に在職中の者（本学府の所定用紙）

(6) 就業又は就業見込みであることを証する書面、あるいは社会人特別選抜での出願理由書（いずれも本学府の所定用紙）

- | | |
|----------------------|----------------|
| a 既に就業中の者 | 就業証明書 |
| b 入学後に就業見込みである者（内定者） | 就業見込証明書 |
| c 前記 ab 以外の者 | 社会人特別選抜での出願理由書 |

(7) 返信用封筒（1枚）

受験票送付用。定型封筒（長3封筒，23.5cm×12cm）に郵便番号，宛先を明記のうえ，切手344円（速達料金）分を貼付してください。

(8) 住所票

書類が確実に届く住所・氏名を記入し，シールを剥がさずに出願書類に同封してください。

（注） 出願書類受理後の書類の変更，検定料の払い戻しはできません。ただし，検定料納付後，出願しなかった者及び受理できなかった者については検定料は返還されます。

(9) TOEIC, TOEFL 又は IELTS スコアシートの原本（英語（筆記試験）の免除を希望する場合）

TOEIC, TOEFL 又は IELTS のスコアシートの原本を出願時に提出することにより英語能力評価を行い，十分な英語力を有していると判断した場合は，英語（筆記試験）を免除します。

なお，提出のない場合は，英語（筆記試験）を受験することになります。

スコアシートは出願締切日から遡って2年以内に受験した次に示すスコアシートの原本を提出して下さい。スコアシートは確認後返却致します。

【スコアシート】

- ・ TOEIC は Official Score Certificate（公式認定証）
- ・ TOEFL は Test Taker Score Report（受験者用控えスコア票）
又は Institutional Score Report（公式スコア票）（TOEFL-ITP のスコアシートも認めます。）
- ・ IELTS の TEST Report Form（公式スコア票）

6. 入学者選抜方法

入学者の選抜は，面接試験（志望専攻分野の担当教授が行う）の成績，成績証明書を総合して判定します。英語試験は入学者選抜時に必須ではないが，論文提出までの在学中に英語試験を受験し合格しなければなりません。

新型コロナウイルス感染症対策により，選抜方法が変更になる場合がありますが，その際は Web サイトで掲載します。

(1) 面接試験

試験 期 日	試験 科 目	時 間	試 験 場
第1次 令和5年9月12日(火) 第2次 令和6年1月17日(水)	面 接 試 験	13:30～15:30	九州大学歯学部 (詳細は、受験票交付 時に通知する。)

試験予備日：令和5年9月13日(水)(第1次)、令和6年1月18日(木)(第2次)

天候等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とする。

※面接時に専門分野の内容とともに研究遂行に必要な英語力についても口頭試問で確認します。

(2) 英語試験(受験希望者)

英語試験は入学者選抜時に必須ではないが、論文提出までの在学中に受験し、合格しなければなりません。入学選抜時に受験を希望する場合は出願時に申請してください。

TOEIC, TOEFL又はIELTSのスコアシートの原本を出願時に提出することにより英語能力評価を行い、十分な英語力を有していると判断した場合は筆記試験を免除しますが、該当しない場合は筆記試験を受験することになります。

7. 合格者発表

第1次：令和5年10月2日(月)10時頃 } 歯学部A棟玄関横の掲示板に掲示するとともに、
第2次：令和6年2月13日(火)10時頃 } 合格者に通知します。

8. 入学手続

入学手続書類は、令和6年2月中旬に送付するので所定の期日までに入学手続きを完了してください。

(1) 入学手続き期間

令和6年2月22日(木)から3月6日(水)まで(予定)

※入学手続き期間内に手続きをしなかった場合は、入学を辞退したものと処理します。

(2) 入学手続きの際に納付する経費

- ① 入学料 282,000円
- ② 授業料 前期分 267,900円(年額 535,800円)

(注) 上記の納付金額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額(入学料等)が適用されます。

9. 個別の出願資格審査

個別の資格審査により出願しようとする者は、次のとおり出願資格の審査を行います。

(1) 提出期限 令和5年7月3日(月)17時【第1次】、令和5年11月6日(月)17時【第2次】までに
必着とします。(書留速達郵便)

(2) 提出先 〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1番1号
九州大学医系学部等学務課歯学学生係

(3) 審査の結果

・令和5年7月28日(金)【第1次】、令和5年12月1日(金)【第2次】までに本人宛に郵送で通知します。

- ・認定された者は、所定の期間内に出席手続きをしてください。

(4) 提出書類

提出書類	摘要
①入学試験出願資格認定申請書	本学府所定の用紙で提出すること。(職歴については、認定を希望する期間についての職務内容及び研究内容を詳細に記載のこと。)
②成績証明書	最終学歴の学校長が作成したもの。
③卒業証明書	最終学歴の学校長が作成したもの。
④研究論文発表一覧	発表した論文名、著者名(著者全員を記載、著者順は学術誌(雑誌)掲載通り)、学術誌(雑誌)名、発表年月、号、頁を記載すること。 また、論文の写しを添付すること。
⑤学会発表一覧	演題名、演者名(演者全員を記載、演者順は発表時の通り)、学会名、発表年月日を記載すること。また、発表の抄録を添付すること。
⑥在職証明書	在職証明書在職期間及び職種について、今現在の勤務先所属長が作成した証明書(様式任意)を提出すること。
⑦返信用封筒	定形型封筒に344円切手(速達)を添付し、郵便番号、送付先住所、氏名を明記したものを提出してください。

10. 長期履修学生制度

歯学府では学生が職業を有している等の事情により、標準修業年限を超えて一定期間にわたり計画的に教育課程を履修し、修了することを希望する旨を申し出たときは、本学府教授会の定めるところにより、その計画的な履修が認められる場合がある。

この制度により、長期履修学生が修了するまで、1年間に収める授業料の額は、修業年限(4年)分の授業料を、6年間で除した額となる。

11. その他

- 「障害等のある入学志願者について」
 - ・本学では、障害等のある者に対して、受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があります、そのための相談を常時受け付けています。
 - ・受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することもありますので、出願前できるだけ早い時期に下記連絡先まで相談してください。
- 出願書類に記載の個人情報は、入学者選抜で利用するほか、次の業務に利用します。
 - ・合格者の住所・氏名等を入学手続業務で利用します。
 - ・入学者選抜で利用した成績等の個人情報は、個人が特定できない形で本学における入学者選抜に関する

調査研究で利用します。

- 出願書類に記載の個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

令和5年5月

九州大学大学院歯学府

【願書等提出先・問合せ先】

九州大学医系学部等事務部学務課歯学学生係
〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1番1号
電話 092 (642) 6261
ijgsigaku@jimu.kyushu-u.ac.jp

九州大学大学院歯学府案内

1. 目的

本学府は、歯学に関する研究者及び教育者養成を主眼とし、専攻分野での自立した研究活動を行うに必要な研究能力とその基礎となる豊かな学識を養うことを目的とする。

2. 組織及び専攻分野と指導教員等

専攻	専攻分野	教育領域	指導教員	世話人
歯 学 専 攻	口腔常態制御学	分子口腔解剖学	教授 山座孝義	教授 山座孝義
		口腔細胞工学	教授 自見英治郎	教授 自見英治郎
		口腔機能分子科学	教授 兼松隆	教授 兼松隆
		口腔機能解析学	教授 重村憲徳	教授 重村憲徳
		口腔脳機能病態学	教授 自見英治郎	教授 自見英治郎
	口腔保健推進学	口腔予防医学	教授 竹下徹	教授 竹下徹
		小児口腔医学	教授 福本敏	教授 福本敏
		歯科矯正学	教授 高橋一郎	教授 高橋一郎
	口腔機能修復学	生体材料学	教授 石川邦夫	教授 石川邦夫
		歯科保存学	教授 前田英史	教授 前田英史
		歯周病学	教授 西村英紀	教授 西村英紀
		クラウンブリッジ補綴学	教授 鮎川保則	教授 鮎川保則
		インプラント・義歯補綴学	教授 鮎川保則	教授 鮎川保則
	口腔顎顔面病態学	口腔病理学	教授 清島保	教授 清島保
		口腔画像情報科学	教授 吉浦一紀	教授 吉浦一紀
		口腔顎顔面外科学	教授 川野真太郎	教授 川野真太郎
		顎顔面腫瘍制御学	教授 川野真太郎	教授 川野真太郎
		歯科麻酔学	教授 横山武志	教授 横山武志
		高齢者歯科学・全身管理歯科学	教授 柏崎晴彦	教授 柏崎晴彦
	総合歯科学	歯科医学教育学	教授 築山能大	教授 築山能大
		総合診療歯科学	教授 和田尚久	教授 和田尚久
	口腔保健開発学	口腔保健開発技法学	教授 内山章	(学府長)
		地域口腔保健開発学	教授 松下健二	(学府長)

3. 標準修業年限 博士課程 4年

4. 学位の種類

本学府では、博士は歯学、学術又は臨床歯学のいずれかの学位を取得することができます。

博士（歯学）は、歯学研究の分野において、研究者として自立した研究活動を行うに必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を有する者に授与します。博士（学術）は、歯科医学の研究と関連する高度な学術研究に従事し、幅広い分野における先端的研究ができる者に授与します。博士（臨床歯学）は、歯科臨床の専門分野において、臨床研究活動を行い得る能力を有し、その専門分野において、指導的役割を果たし得る高度の専門的能力を持つ職業人として、将来有為な活動ができる者に授与します。

5. 履修方法及び学位授与

- (1) 正規の授業時間帯は、第1時限～第4時限（9：00～16：00）を中心とします。社会人特別選抜（昼夜開講制）による学生の夜間の授業時間帯は、第5時限～第6時限（18：00～21：10）を中心とします。

さらに、土・日曜日、夏期休暇等を利用しての集中講義など、受講の利便性を考慮して授業計画を策定します。

- (2) 本学府において4年以上在学し、低年次総合カリキュラムから8単位以上、コアカリキュラムから16単位以上、（他の専攻分野のコアカリキュラムの授業科目は、8単位までにこれに含めることができる。なお、博士（臨床歯学）の学位を取得しようとする者は、専攻分野ごとの「臨床実習Ⅰ～Ⅲ」計12単位を必ず修得しなければなりません。）、高年次専門カリキュラムから8単位、合計32単位以上を修得しなければなりません。（指導教員の指導により履修してください。）

単位修得の認定は、試験又は実習報告によって行います。

- (3) 本学府に4年以上在学し、所定の単位を修得し、さらに独創的な研究に基づく学位論文を提出して、その審査に合格しかつ学位論文を中心とする最終試験に合格した者に、博士（歯学、学術又は臨床歯学）の学位を授与します。

ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者は本学府に3年以上在学すれば足りるものとします。

研究分野における研究題目

(1) 口腔常態制御学講座 Division of Oral Biological Science

研究分野 Section	主な研究題目 Research Subjects
分子口腔解剖学 Molecular Cell Biology and Oral Anatomy	<p>口腔組織幹細胞による再生医療研究 Orofacial stem cell-based medicine for tissue/organ regeneration</p> <p>口腔組織幹細胞の増殖・分化・老化の分子基盤の解明 Molecular regulation of proliferation, differentiation, and senescence in orofacial stem cells</p> <p>口腔組織幹細胞による病態解明に関する研究 Orofacial stem cell-based pathology for human diseases</p> <p>器官・臓器発生における神経堤幹細胞の働きに関する研究 Functions of neural crest-derived stem cells in organ development</p> <p>骨代謝制御の分子メカニズムの解明 Molecular mechanism of bone metabolism</p>
口腔細胞工学 Molecular and Cellular Biochemistry	<p>閉経後の骨粗鬆症と体重増加を制御する本質的共通分子機構の解明と治療戦略への展開 The common molecular mechanisms that control postmenopausal osteoporosis and weight gain and development of therapeutic strategies</p> <p>骨代謝調節機構に関する研究 The regulatory mechanism of bone metabolism</p> <p>口腔がんによる顎骨浸潤の分子機構の解明 The molecular mechanism of bone invasion by oral cancer</p>
口腔機能分子科学 Aging Science and Pharmacology	<p>3型糖尿病としてのアルツハイマー病に関する研究 Studies on type 3 Diabetes and Alzheimer's Disease</p> <p>慢性全身性炎症の脳機能に及ぼす影響に関する研究 (ミクログリアを中心に) Impacts of chronic systemic inflammation on the brain functions (especially focus on microglia)</p> <p>炎症におけるカテプシンの病態生理学的役割に関する研究 Pathophysiological roles of cathepsins in inflammation</p>
口腔機能解析学 Oral Neuroscience	<p>様々な疾患（味覚障害・生活習慣病・唾液分泌障害・免疫不全など）に関与する味覚関連分子基盤の解明およびその治療法の開発 Understanding of molecular mechanisms of taste signaling associated with various diseases (e.g. taste disorders, metabolic syndromes) and development of therapeutic methods for the diseases</p> <p>三次元幹細胞組織培養法を用いた味覚器再生と機能解析 Taste organ regeneration and functional analysis of taste related molecules by using new 3 dimensional organ culture system (organoid)</p> <p>全身の様々な臓器で多機能に働く味覚受容システムの解析 Analysis of taste signaling serving for different functions in multiple organs</p> <p>味覚シグナルを起点とする食欲制御液性系・神経系を介する口腔・脳・腸連関による食調節機構の解明 Analysis of regulation of food intake and energy homeostasis via taste signaling in oral-brain-gut axis</p>
口腔脳機能病態学 Oral, Brain and Total Health Science	<p>環境因子とエピゲノム記憶が制御する非感染性疾患の発症素因に関する研究 Studies on predisposition to non-communicable diseases regulated by environmental factors and epigenomic memory</p> <p>プロテアーゼ反応を介した生体防御システム制御の分子基盤に関する研究 Studies on molecular basis of biological defense system regulation mediated by protease reaction</p> <p>認知機能におけるエネルギー代謝と性差の影響に関する研究 Studies on the sex differences in energy metabolism and cognitive function</p>

(2) 口腔保健推進学講座 Division of Oral Health, Growth and Development

研究分野 Section	主な研究題目 Research Subjects
口腔予防医学 Preventive and Public Health Dentistry	口腔マイクロバイームと口腔および全身の健康との関連性に関する分子疫学研究 Molecular epidemiology on relationship between oral microbiome and oral and systemic health 口腔および全身の健康との関連性に関する疫学研究 Epidemiology on relationship between oral and systemic health 口腔機能と全身の健康との関連性に関する臨床研究 Clinical study of relationship between oral function and systemic health 分子生物学的解析による口腔疾患予防法の開発 Development of preventive measures of oral diseases utilizing molecular biology
小児口腔医学 Pediatric Dentistry and Special Need Dentistry	乳歯の再生医療応用研究 Translational research of applying primary tooth to regenerative medicine 顎顔面領域の発生・発育におけるエネルギー代謝の関連についての研究 Study of the energy metabolism on craniofacial growth and development 歯・顎顔面頭蓋発生におけるミトコンドリア機能の分子生物学的研究 Molecular analysis of mitochondrial function during dento-craniofacial morphogenesis and development 小児・障害児（者）の先天性異常の遺伝子解析 Genetic analysis of congenital anomaly of craniofacial complex in children and special need children
歯科矯正学 Orthodontics and Dentofacial Orthopedics	上皮-間葉相互作用を介した発生過程の分子機能解析 Analysis for the molecular mechanisms through epithelial-mesenchymal interaction 軟骨・骨組織形成における機械的刺激応答の分子機構 Molecular mechanism of the mechanical stress response during chondrogenesis and osteogenesis 顎顔面口腔器官の分子発生生物学的解析 Molecular and developmental biological analysis of the craniofacial region 矯正歯科臨床に関連する有限要素解析および生体力学 Finite element analysis and biomechanics relating to clinical orthodontics 顎口腔機能の生理・生化学的評価の取り組み An approach to evaluate the physiological and biochemical properties of stomatognathic function 矯正治療における不正咬合患者の Quality of Life の改善 Improvement of Quality of Life through orthodontic treatment for patient with malocclusion

(3) 口腔機能修復学講座 Division of Oral Rehabilitation

研究分野 Section	主な研究題目 Research Subjects
生体材料学 Biomaterials	炭酸アパタイト骨置換材の創製 Fabrication of carbonate apatite bone replacement 三次元連通骨置換材の創製 Development of three-dimensional interconnected bone replacement 骨伝導性ポリマーの創製 Development of osteoconductive polymer アパタイトセメントの高機能化 Development of high performance apatite cement 骨伝導性機序の解明 Analysis of the mechanism of osteoconductivity
歯科保存学 Endodontology and Operative Dentistry	歯根膜組織再生に必須の因子および足場材開発に関する研究 Studies on identification of factors and scaffolds indispensable for periodontal ligament tissue regeneration iPS細胞由来の歯根膜幹細胞誘導に関する研究 Studies on the induction of periodontal ligament stem cells derived from iPS cells バイオインプラントの開発研究 Developmental research on 'Bio-Implant' which includes the engineered periodontal ligament tissue 新規歯髄覆罩材の開発 Development of novel pulp capping materials 歯髄細胞の老化に関する研究 Studies on the aging of dental pulp cells バクテリオファージによるう蝕原性細菌の殺菌治療法の開発 Development of bactericidal treatment for caries microorganisms using bacteriophage
歯周病学 Periodontology	歯周疾患の新規診査・診断の開発に関する研究 Studies on the development of new assessment and diagnostic tool for periodontal diseases 歯周疾患の成因と生体防御機構に関する研究 Studies on etiology and bio-regulatory mechanisms of periodontal disease 歯周組織の生物学的再生に関する研究 Studies on biological periodontal tissue regeneration 歯周病と全身疾患の相互作用に関する基礎・臨床研究 Basic and clinical studies on the interaction between periodontal disease and systemic disease 歯周病によって惹起される軽微な慢性炎症の成立機序, ならびに他の組織への影響に関する研究 Studies on the mechanism of development of low-grade inflammation caused by periodontal disease, and its influence on other tissues 薬物性歯肉増殖症等特殊な歯周疾患の成因に関する研究 Studies on the pathogenesis of unique periodontal disease such as drug-induced gingival overgrowth 歯髄炎の病態生理の解明と分子標的療法の確立を目指す研究 Studies on the elucidation of patho-physiology of pulpitis and establishment of novel molecular targeted therapy

研究分野 Section	主な研究題目 Research Subjects
クラウンブリッジ補綴学 Fixed Prosthodontics	審美的歯冠補綴物に関する研究 Studies on esthetic prosthesis 顎顔面補綴治療による顎口腔機能回復治療に関する研究 Clinical and physiological study on maxillofacial rehabilitation 口腔機能と補綴治療に関する縦断研究 Longitudinal study of oral functions and prosthetic interventions 口腔乾燥と口腔衛生状態の関連とその対応に関する研究 Evaluation and management of oral dryness and oral hygiene 治療成績に基づく欠損歯列の治療方針に関する研究 Analytical study on treatment planning for prosthetic interventions 歯槽骨再生を目的とした臨床研究 Clinical research for bone regeneration 歯科インプラント・補綴治療のメカノバイオロジー Mechanobiology of dental implant and prosthodontics 歯科インプラントの表面改質と細胞反応に関する研究 Basic study about cellular responses to surface modification of dental implants
インプラント・義歯補綴学 Implant and Rehabilitative Dentistry	歯科補綴治療用生体材料の開発 Development of biomaterials for prosthodontic treatment 歯科インプラント・補綴治療のメカノバイオロジー Mechanobiology of dental implant and prosthodontics 骨の再生療法に関する研究 Studies on bone regeneration therapy 顎口腔機能の客観的評価法の開発 Development of evaluation system for stomatognathic function 有床義歯による顎口腔機能回復治療に関する研究 Epidemiological and physiological study on oral rehabilitation using removable dentures 歯科インプラントによる顎口腔機能回復治療に関する研究 Epidemiological and biomechanical study on oral rehabilitation using implants 補綴治療におけるデジタルテクノロジーの応用 Application of digital dentistry and workflow across prosthodontic treatment スポーツにおけるマウスガードの身体的影響に関する研究 Studies on physical effect of mouthguard for exercise 薬剤関連顎骨壊死 (MRONJ) に対する治療法の開発と評価 Development and evaluation of treatments in Medication-Related Osteonecrosis of the Jaw インプラント治療成功のための外科手技・補綴手技の適正化に関する研究 Studies for optimisation of the surgical and prosthodontic skills affecting short / long term success for implant treatment

(4) 口腔顎顔面病態学講座 Division of Maxillofacial Diagnostic and Surgical Sciences

研究分野 Section	主な研究題目 Research Subjects
口腔病理学 Oral Pathology	<p>再生療法を目指した歯と歯周組織の発生と再生に関する遺伝学的および分子生物学的研究 Molecular and genetic investigation on the development and regeneration of the tooth and periodontal tissues for regenerative therapy</p> <p>口腔癌の生物学的特性とその分子生物学的機構の解明 Cellular and molecular biology of oral cancer</p> <p>発生過程と腫瘍形成に共通する分子基盤の解明 Investigation of a common mechanism of developmental formation and tumor formation</p>
口腔画像情報科学 Oral and Maxillofacial Radiology	<p>診断の定量性に関する研究 Study on quantitative diagnosis</p> <p>歯科用画像のコンピュータ支援診断に関する研究 Computer-assisted diagnosis using dental images</p> <p>歯科用デジタル画像診断システムに関する研究 Studies on direct digital introral imaging system</p> <p>歯科 X 線検査における放射線被曝の解析 Analysis on patient radiation dose in dental radiography</p> <p>口腔癌の画像診断学的研究 Diagnostic image analysis for oral cancer</p> <p>口腔癌の画像解析法による研究 Image analysis on oral cancers</p> <p>口腔癌の放射線治療に関する研究 Studies on radiotherapy for oral cancers</p> <p>口腔癌の頸部リンパ節転移の画像診断学的研究 Radiological analysis of cervical lymph node metastasis of malignant tumors</p> <p>唾液腺の構造・病態に関する画像解析法による研究 Image analysis on the structure and pathology of salivary glands</p> <p>超音波診断の歯科応用に関する研究 Application of ultrasonography to dentistry</p> <p>咀嚼筋及び顔面皮下組織の構造・病態に関する画像解析法による研究 Image analysis on the structure and pathology of the masticatory muscles and related structures</p> <p>Interventional Radiology の歯科応用に関する研究 Application of "interventional radiology" to dentistry</p> <p>Virtual Reality による歯科 X 線撮影トレーニングシステムに関する研究 Development of the training system for dental radiography using virtual reality technique</p>

研究分野 Section	主な研究題目 Research Subjects
口腔顎顔面外科学 Oral and Maxillofacial Surgery	<p>口唇・口蓋裂，顎変形症における口腔顎顔面の3次元精密計測 Accurate 3 dimensional measurement on cleft lip and palate / jaw deformity</p> <p>手術シミュレーション，ナビゲーションシステムの開発 Development of surgical simulation / navigation system</p> <p>骨再生と骨代換生体材料の研究 A study on bone regeneration and compatible biomaterials</p> <p>人工顎関節の開発 Development of artificial temporo-mandibular joint</p> <p>新しい口唇・口蓋裂治療法の開発 Development of new treatment method in cleft lip and palate</p> <p>顎変形症治療法の開発と評価 Development and evaluation of treatments in jaw deformity</p> <p>口腔癌に対する分子生物学的治療法の開発 Molecularly targeted therapy for oral cancer</p> <p>口腔癌の浸潤・転移機構に関する研究 A study on the mechanism of invasion and metastasis of oral cancer</p> <p>再生医療を目指した唾液腺の発生・分化機構解析 Molecular mechanisms of salivary gland development and regeneration</p> <p>口腔粘膜疾患の病因に関する研究 Immunological studies on the pathogenesis of oral mucosal diseases</p> <p>シェーグレン症候群の病因に関する研究 Immunological studies on the pathogenesis of Sjögren's syndrome</p> <p>顎骨再生についての実験的研究 Experimental study on bone regeneration in jaw</p> <p>骨免疫の制御機構に関する研究 A study on regulatory mechanisms of bone immunology</p>

研究分野 Section	主な研究題目 Research Subjects
顎顔面腫瘍制御学 Oral and Maxillofacial Oncology	<p>口腔がんの新たな治療の開発 Development of the novel treatment for oral cancer</p>
	<p>口腔がんの外科的切除後の形態的，機能的再建および機能回復に関する研究 Studies on morphological and functional reconstruction after the surgery of oral cancer</p>
	<p>口腔がんに対する生体防御機構に関する研究 Studies on host defense mechanism against oral cancer</p>
	<p>口腔がんの癌関連遺伝子に関する研究 Studies on the oncogenes of oral cancer</p>
	<p>口腔がんの浸潤と転移に関する研究 Studies on the mechanism of invasion and metastasis of oral cancer</p>
	<p>腫瘍会合性マクロファージによる口腔がんの宿主免疫回避機構に関する研究 Studies on the mechanism of the escape from immune surveillance by tumor-associated macrophages of oral cancer</p>
	<p>口腔がん治療と口腔内細菌叢変化の関わりについての研究 Studies on relationship between oral bacterial flora and treatment of oral cancer</p>
	<p>口腔がん治療後の摂食嚥下機能の評価とリハビリテーション Studies on dysphagia after treatment of oral cancer (evaluation and rehabilitation)</p>
	<p>口腔粘膜疾患の病因に関する研究 An immunological study on the pathogenesis of oral mucosal diseases</p>
	<p>口腔粘膜上皮細胞の分化と細胞内情報伝達機構の解析 Analysis of the cell differentiation and intracellular transduction of oral epithelial cells</p>
	<p>シェーグレン症候群の病因に関する研究 Immunological studies on the pathogenesis of Sjögren's syndrome</p>
	<p>IgG4関連疾患の病因に関する研究 Immunological studies on the pathogenesis of IgG4-related disease</p>
	<p>IgG4関連疾患と他の自己免疫疾患のクローナルに増殖したT細胞およびB細胞に関する国際共同研究 Studies on expanded T and B cells for IgG4-RD and other human autoimmune disease -Joint International Research-</p>
	<p>菌原性腫瘍の治療に関する研究 Studies on the treatment of odontogenic tumors</p>
	<p>菌原性腫瘍の細胞生物学的研究 Biological and cytological studies of odontogenic tumors</p>
	<p>顎変形症の外科的治療に関する研究 Studies on the orthognathic surgery for jaw deformities</p>
	<p>長骨吸収抑制薬関連顎骨壊死の予防治療法についての臨床的研究 Clinical studies on the preventive treatment of anti-resorptive agents related osteonecrosis of the jaw</p>
<p>口唇口蓋裂の病因と治療に関する研究 Studies on the pathogenesis and treatment of cleft lip and or palate</p>	
<p>慢性口腔顔面痛と心理社会的因子との関連性の臨床的検討 Clinical studies on the relationship between chronic orofacial pain and psychosocial factors</p>	

研究分野 Section	主な研究題目 Research Subjects
歯科麻酔学 Dental Anesthesiology	<p>周術期の栄養代謝管理に関する研究 Studies on nutrition and metabolism during perioperative period</p> <p>歯科における救命処置の研究 Studies on life support for dental emergency</p> <p>アスピリンの薬物動態に関する研究 Studies on clinical pharmacokinetics of aspirin</p> <p>全身麻酔中の脳波波形についての研究 Studies on electroencephalogram during general anesthesia</p> <p>周術期の心電図波形についての研究 Studies on electrocardiogram during perioperative period</p> <p>全身麻酔中の気管チューブの管理に関する研究 Studies on the management of tracheal tube during general anesthesia</p> <p>全身麻酔中の微小循環についての研究 Studies on microcirculation during general anesthesia</p> <p>全身麻酔中の吸気酸素濃度が覚醒後の呼吸に及ぼす影響の研究 Study of the effect of inspiratory oxygen concentration during general anesthesia after emergency</p> <p>体外循環による溶血についての研究 Study on hemolysis by extracorporeal circulation</p> <p>小児における術前スクリーニング検査の標準値に関する研究 Study on the standard values of preoperative screening tests in children</p> <p>ARを利用した素材による教育効果についての研究 Study of AR-based materials on the educational effects</p>
高齢者歯科学・ 全身管理歯科学 Geriatric Dentistry and Perioperative Medicine in Dentistry	<p>高齢者の口腔機能と全身・栄養状態に関する研究 Studies on the relationship among oral function, systemic disease, and nutrition</p> <p>全身疾患を合併する患者の口腔機能管理に関する研究 Studies on oral management of patients with systemic disease</p> <p>健康長寿をめざした口腔機能管理の研究 Studies on oral function management for long healthy lives</p> <p>超高齢社会に対応した再生医療に関する研究 Studies on the development of regenerative dental medicine for super-aged society</p> <p>災害時の口腔管理に関する研究 Studies on oral health care for multidisciplinary collaboration in disasters</p>

(5) 総合歯科学講座 Division of Interdisciplinary Dentistry

研究分野 Section	主な研究題目 Research Subjects
歯科医学教育学 Dental Education	アクティブ・ラーナーを育成する教育方略の開発 Development of instructional strategies to encourage students to transform themselves into lifelong active learners 体系的なアウトカムベース教育プログラムの開発 Development of systematic outcome-based educational programs ICTによる学習支援システムとコンテンツの開発 Development of ICT-based learning support systems and effective learning materials 信頼性のある学習成果評価法の開発 Development of reliable tools to assess students' learning outcomes
総合診療歯科学 General Dentistry	幹細胞あるいは幹細胞誘導因子を用いた口腔組織再生に関する研究 Studies on oral tissue regeneration using stem cell populations and/or stem cell-inducing factors 周術期患者における口腔ケアの効果に関する研究 Studies on oral care for the perioperative patients 高齢者のADL向上のための口腔機能改善に関する研究 Studies on the improvement of oral function for ADL elevation of the aged. 歯周疾患の成因と歯周病細菌に関する研究 Studies on etiology and bacteria of periodontal disease 臨床研修歯科医の新たなトレーニングプログラムおよび評価法の開発 Development of novel training programs and evaluation systems for dental trainees 臨床研修歯科医のメンタルヘルスに関する研究 Research on mental health status of dental trainees